

# お宿 有楽

この度は、「お宿有楽」へご宿泊いただきまして  
誠にありがとうございます。

「有楽」とは、かつて茶の湯の席を彩った椿の名。  
それはさりげないけれど、なくてはならない演出のひとつでした。  
当館は、そのようなおもてなしの心を大切にして、  
有楽椿のようにいつまでも魅力的に旅館でありたいと存じます。  
どうぞご滞在のひとときを、心ゆくまでお寛ぎください。

支配人

On behalf of *Oyado Uraku*, I would like to thank you for choosing to stay with us.  
The Inn's name originates from *Uraku*, a type of camellia which added  
a colorful touch to Japanese tea ceremonies in the olden days,  
as a subtle but essential part of the presentation.  
We regard highly the hospitality it represents, and we endeavor to be an appealing  
Japanese Inn like the camellia *Uraku*, for many years to come.  
We invite you to relax and make yourself at home.  
Please enjoy your stay and we look forward to being of service to you.

Sincerely yours,  
General Manager

## サービスのご案内 GUIDE TO SERVICES

### ◆お部屋の鍵

客室のドアは自動ロックではございませんので、お部屋からお出になられる時は、必ず施錠をお願いいたします。また、外出の際は、鍵をフロントにお預けください。

### ◆チェックアウト

チェックアウトは8:00～11:00 までです。

### ◆会計

会計は、ご出発時にフロントにてお願いいたします(オンラインカード決済並びに、チェックイン時精算のご宿泊プランでのご利用を除きます)。また、チェックアウト前に会計のみ先にお済ませいただく事もできます(15:00～20:30、8:00～11:00の間)。会計後に追加利用された場合は、ご出発時に精算をお願いいたします。

### ◆ご伝言

お客様へのご伝言はフロントにて承り、お客様のご帰館時にお渡しするか、お部屋にメッセージカードをお届けいたします。

### ◆ご面会

ご宿泊のお客様以外の方とのご面会は、母屋1階の「すみれ」にてお願いいたします。防犯上、お部屋へのご入室は固くお断り申し上げます。

また、ご宿泊のお客様と一緒にお食事を召し上がるなどお部屋にご入室なさるお客様も、お帰りの際は、必ずフロントへお声掛けください。

### ◆宅配

フロントにて宅配の手配をいたします(着払い便のみ)。

### ◆お忘れ物

ご出発の際には、お忘れ物のないようご注意ください。お客様のお忘れ物につきましては、ご指定がない場合でも1ヶ月をもって処分させていただきますことを予めご了承くださいませ。

### ◆貸出サービス

無料：将棋、囲碁、トランプ、オセロ

### ◆煙草

施設内は基本的に禁煙でございます。お煙草はお泊りの客室並びに灰皿のあるところをお願いいたします。また、防災上、寝具でのお煙草は固くお断り申し上げます。

### ◆エアコン

客室内の空調はお部屋毎にコントロールできるようになっております。ご不明な点は、フロントもしくはお部屋の担当まで。

### ◆マッサージ・エステ

ご用命はフロントまで(15:00～21:00)。

### ◆Wi-Fi

お部屋とロビー周辺にて Wi-Fi を無料にてお使いいただけます。IDは「Uraku\_WiFi」で、パスワードは「urakurak」でございます。

### ◆Room key

Guest room doors will not lock automatically when shut, so be sure to always lock your room door when leaving. If you plan to leave the Inn, please leave your key at the Reception desk.

### ◆Check-out

Our Check-out time is 8:00a.m-11:00a.m

### ◆Cashier

Please settle your account at the Reception Desk prior to departure. It is also possible to settle before check-out (3:00p.m.-8:30p.m. and 8:00am-11:00am). Guests who make additional use of the facilities after settlement will be asked to pay additional charges at the time of departure.

### ◆Message service

The Reception desk receives message for guests and conveys them upon the guest's return to the Ryokan or else delivers a message card to guest's room.

### ◆Meeting

If you invite the visitor who don't stay, please meet at the “すみれ” in the 1st floor of main building. On the crime prevention, we'll decline solidly that they enter to your guest room. When they enter your guest room by a reason of the purpose which has the meal with you together and they return, please be sure to let us know the Reception desk.

### ◆Home delivery service

Home delivery service is available at the Reception Desk(only cash on delivery in Japan).

### ◆Article left behind

Please make sure you leave nothing behind when you check-out. Article left behind will be kept 1 month after departure unless otherwise instructed.

### ◆Available Equipment

Fee Free : Shogi(Japanese Chess),Go(Japanese checkers), playing cards, Othello

### ◆Smoking

Your understanding is appreciated for respecting the non-smoking rule in the facility. Smoking is allowed in designated areas and in your guest room but please do not smoke in bedding.

### ◆Air conditioner

The air conditioner switch is visibly located in your guest room. Please check with the Reception desk if you have any questions.

### ◆Massage and Aesthetic service

Please contact the Reception desk. (3:00p.m - 9:00p.m)

### ◆Wi-Fi

You can use free Wi-Fi at your guest room and at around lobby area. The ID is “Uraku\_Wi-Fi” and the password is “urakurak”.

## 電話のご案内 TELEPHONE GUIDE

### ■フロント 内線 9

館内の事のみならず、皆様の旅のアドバイザーとして、様々なご要望を承ります。

※お問い合わせ 8:00~21:00(緊急時を除きます)

### ■客室間の通話

客室間のお電話は、受話器を上げ、お相手の客室番号を押してください。

### ■外線の通話

あいにく、客室のお電話からは外線は繋がりません。

### ■モーニングコール

モーニングコールは、 を押してから4桁の24時間表示で時間をご登録ください。モーニングコールの解除は を押してください。変更の場合は、改めて時間をご登録ください。

### ■国際電話

あいにく、客室のお電話からは国際電話は繋がりません。

### ■Reception desk (Dial 9)

Please feel free to ask for assistance not only in Ryokan affairs, but travel advice as well. (8:00a.m-9:00p.m)

Further inquiries, please contact the Reception Desk in any emergency or difficulty.

### ■For room to room call

Please dial the room number.

### ■For outside calls

You can not access to outside line.

### ■For wake-up calls

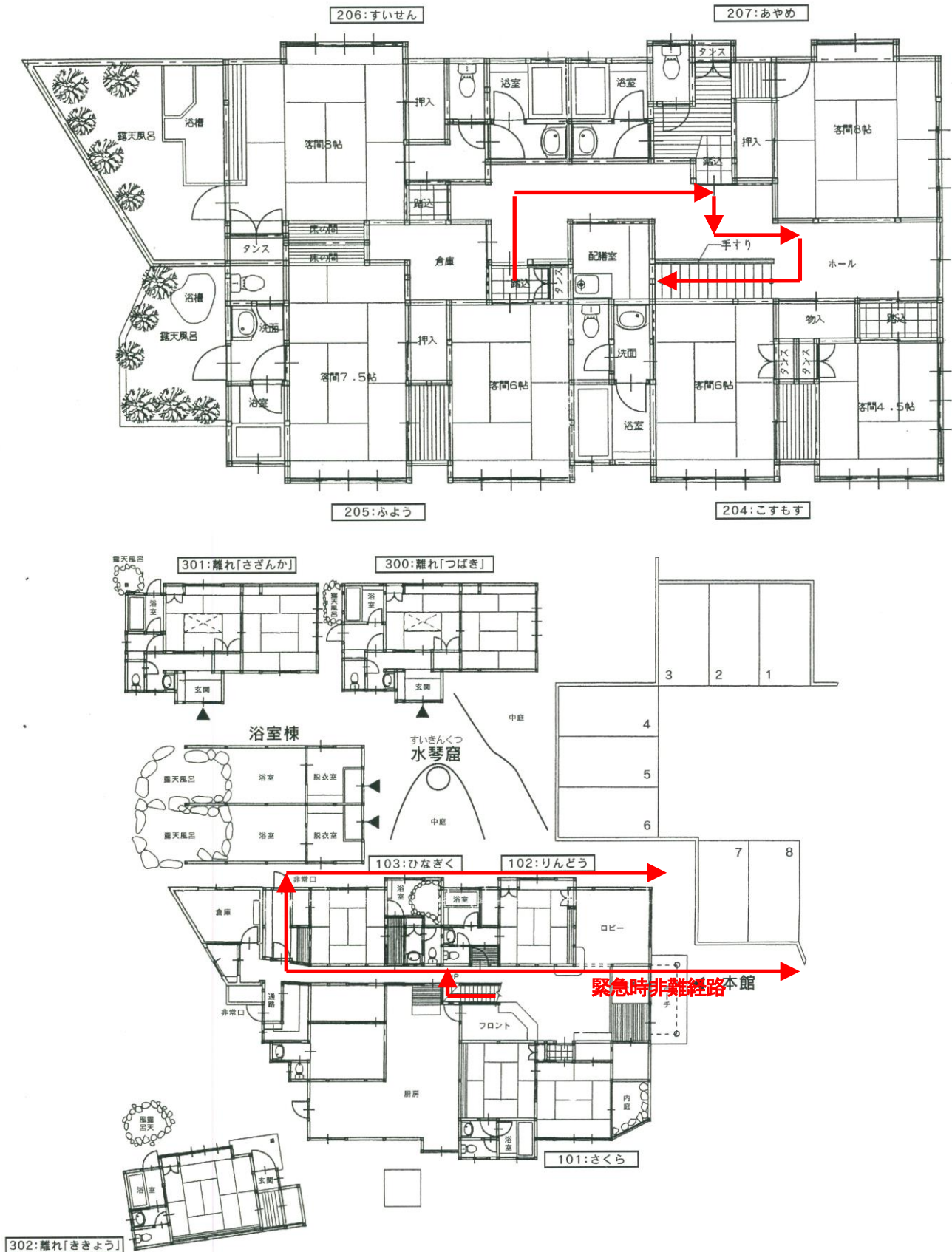
Please press the time for your wake-up call using the 4-digit, 24-hour time clock (ex : 9:00 or 1300) followed by the   sign. To cancel or to change the time, please press  .

### ■For international calls

You can not access to international line.

# 緊急時避難経路

## THE EVACUATION ROUTE IN THE CASE OF THE EMERGENCY



## ご利用規則 RULES OF CONDUCT

旅館の公共性とお客様の安全の為、宿泊約款第10条の定めにある通り、快適なご宿泊をいただきますために、下記の規則をお守りくださいますようお願いいたします。この規則をお守りいただけないときは、宿泊約款第7条により、宿泊のご継続及び館内諸施設のご利用をお断りすることもございます。

### 記

- (1) 客室を宿泊及び飲食以外の目的にご利用されることは固くお断りいたします。
- (2) 館内に許可なくして飲食物のお持ち込み及び外部からの出前はお断りいたします。
- (3) 敷地内及び客室内でアイロン及び暖房用、炊事用などの火気のご使用は、固くお断りいたします。
- (4) 寝具の中で喫煙をなさらないでください。
- (5) みだりに外来客を客室内に招き所設備及び諸物品を使用させたりなさらないでください。特に午後9時以降客室にお客様をお招きすることはご遠慮ください。
- (6) 館内及び客室内の備品を所定の場所からみだりに移動したり、許可なく変更・加工なさらないでください。
- (7) 館内に次の如きものをお持ち込みにならないでください。
  - イ. 愛玩の動物・鳥類等(但し、盲導犬は除きます)
  - ロ. 悪臭を発するもの
  - ハ. 常識的な量を超える物品
  - ニ. 許可証のない銃砲、刀剣等
  - ホ. 発火又は引火しやすい火薬・揮発油類等
- (8) 館内及び客室内で高声、放歌及び喧騒な行為、その他で他人に嫌悪感を与えたり、迷惑をおよぼしたり、また、賭博や公序良俗に反する行為をなさらないでください。
- (9) 館内で許可なくして他のお客様に広告物の配布や物品の販売などをなさらないでください。
- (10) 廊下やロビーなどに所持品を放置なさらないでください。
- (11) 未成年者のみのご宿泊は特に保護者の許可のない限りお断りいたします。
- (12) 原則として客室の金庫をご利用ください。万一、紛失・盗難等につきましては当館は責任を負いかねる場合もございます。
- (13) お忘れ物・遺失物の処置は、法令に基づいてお取り扱いさせていただきます。

The Ryokan takes this opportunity to welcome you and to invite you to make full use of our facilities. Our accommodations and facilities are operated under rules similar to those of other Ryokan's guests kindly observe these rules and hopes that your stay with us will be an enjoyable one. The Ryokan rules are outlined in Article 10 of Provisions Governing Accommodation Agreements and are clarified for your convenience. The Ryokan reserves the right, as per Article 7 of the Agreement, to terminate a guest's stay at the Ryokan in the event that any of the following rules are violated:

- (1) Not to use the guest room for purposes other than sleeping, eating and drinking.
- (2) Not to order meals or drinks from outside the Ryokan, or bring in food or beverage, unless authorized.
- (3) Not to use the guest room or garden for cooking, ironing, or heating.
- (4) Not to smoke in bed.
- (5) Not to have your visitors use the facilities of your room and not invite visitors to your room after 9:00p.m.
- (6) Not to move furniture from fixed positions within the Ryokan and not to alter or rearrange the fixtures in the room without permission of Ryokan officials.
- (7) Not to bring into the Ryokan items such as animals and birds(except for seeing-eye dogs), offensive smelling items, illegally-owned guns and swords, gasoline, explosives, inflammable items, or bulky object.
- (8) Not to annoy other guests by making loud noises, not to gamble and commit any offense against public decency or public order in your guest room or in the hallways.
- (9) Not to use the Ryokan for soliciting business of any type unless specially authorized.
- (10) Not to leave your belongings in the lobby or the hallway at any time.
- (11) Minors are not allowed to stay at this Ryokan without the consent of their parents or guardians.
- (12) Please use a safety box equipped in the guest room as a rule. The management is not responsible for valuables.
- (13) Articles left behind and unreported will be disposed by the Ryokan in accordance with established regulations. The management wishes to thank you for your cooperation in the above matter and hopes that your stay with us will be pleasant.

# 宿泊約款

## TERMS AND CONDITIONS FOR ACCOMMODATION CONTRACTS

### 適用範囲

#### 第1条

当旅館が宿泊客との間で締結する宿泊契約及びこれに関連する契約は、この約款の定めるところによるものとし、この約款の定めのない事項については、法令又は一般に確立された慣習によるものとします。

2. 当旅館が、法令及び慣習に反しない範囲で特約に応じたときは、前項の規定にかかわらず、その特約が優先するものとします。

### 宿泊契約の申込み

#### 第2条

当旅館に宿泊契約の申込みをしようとする者は、次の事項を当旅館に申し出ていただきます。

- (1) 宿泊者名
  - (2) 宿泊日及び到着予定時間
  - (3) 宿泊料金(原則として別表第1の基本宿泊料による。)
  - (4) その他当旅館が必要と認める事項
2. 宿泊客が宿泊中に前項第2項の宿泊日を超えて宿泊の継続を申し入れた場合、当旅館は、その申し出がなされた時点で新たな宿泊契約の申込みがあったものとして処理します。

### 宿泊契約の成立等

#### 第3条

宿泊契約は、当旅館が前条の申込みを承諾したときに成立するものとします。ただし、当旅館が承諾しなかったことを証明したときは、この限りではありません。

2. 前項の規定により宿泊契約が成立したときは、宿泊期間(3日を超えるときは3日間)の基本宿泊料を限度として当旅館が定める申込金を、当旅館が姉弟する日までに、お支払いいただきます。

3. 申込金は、まず、宿泊客が最終的に支払うべき宿泊料金に充当し、第6条及び第18条の規定を適用する事態が生じたときは、違約金に次いで賠償金の順序に充当し、残額があれば、第12条の規定による料金の支払いの際に返還します。

4. 第2項の申込金を同項の規定にわり当旅館が姉弟した日までにお支払いいただけない場合は、宿泊契約はその効力を失うものとします。ただし、申込金の支払期日を指定するに当たり、当旅館がその旨を宿泊客に告知した場合に限りです。

### 申込金の支払いを要しないこととする特約

#### 第4条

前条第2項の規定にかかわらず、当旅館は契約の成立後同項の申込金の支払いを要しないこととする特約に応じることがあります。

2. 宿泊契約の申込みを承諾するに当たり、当旅館が前条第2項の申込金の支払いを求めなかった場合及び当該申込金の支払期日を指定しなかった場合は、前項の特約に応じたものとして取り扱います。

### 宿泊契約締結の拒否

#### 第5条

当旅館は次に掲げる場合において、宿泊契約の締結に応じないことがあります。

- (1) 宿泊の申込みが、この約款に反するとき。
- (2) 満室により客室の余裕がないとき。
- (3) 宿泊しようとする者が、宿泊に関し、法令の規定、公の秩序若しくは善良の風俗に反する行為をするおそれがあると認められるとき。
- (4) 宿泊しようとする者が、伝染病者であるところにより、違約金を申し受けるとき。
- (5) 宿泊に関し、合理的に範囲を求め負担を求められたとき。
- (6) 天災、施設の故障、その他やむを得ない事由により宿泊させることができないとき。
- (7) 宿泊しようとする者が泥酔者で、他の宿泊者に著しく迷惑を及ぼすおそれがあるとき、及び、宿泊者に著しく迷惑を及ぼす言動をしたとき(大分県旅館業法施工条例第5条の規定にもとづく)。

### 宿泊客の契約解除権

#### 第6条

宿泊客は、当旅館に申し出て、宿泊契約を解除することができます。

2. 当旅館は宿泊客がその責めに帰すべき事由により宿泊契約の全部または、一部を解除した場合(第3条第2項の規定により当旅館が申込金の支払期日を指定してその支払いを求めた場合であって、その支払い日より前に宿泊客が宿泊契約を解除したときを除きます)は、別表第2に掲げるところにより、違約金を申し受けます。ただし、当旅館が第4条第1項の特約に応じた場合にあっては、その特約に応じるに当たって、宿泊客が宿泊契約を解除したときの違約金支払義務について、当旅館が宿泊客に告知したときに限りです。

3. 当旅館は、宿泊客が連絡をしないで、宿泊日当日の午後7時30分(あらかじめ到着予定時刻が明示されている場合は、その時刻を2時間経過した時刻)になっても到着しないときは、その宿泊契約は宿泊客により解除されたものとみなし処理することがあります。

### Scope of application

#### Article 1.

Contracts for accommodation and related agreements to be entered into between this Ryokan and guest to be accommodated shall be subject to these terms and conditions. And any particulars not provided for herein shall be governed by laws and regulations and / or generally accepted practices.

2. In the case when the Ryokan has entered into a special contract with the guest in so far as such special contract does not violate laws and regulations and generally accepted practices, notwithstanding the preceding Paragraph, the special contract shall take precedence over the provisions of these Terms and conditions.

### Application for accommodation contract

#### Article 2.

A guest who intends to make an application for an accommodation contract with the Ryokan shall notify the Ryokan of the following particulars:

- (1) Name of the guest(s);
  - (2) Date of accommodation and estimated time of arrival;
  - (3) Accommodation charges (based, in principle, on the basic accommodation charges listed in the attached Table No.1);
  - (4) And other particulars deemed necessary by the Ryokan;
2. In the case when the guest requests, during their stay, extension of the accommodation beyond the date in subparagraph (2) of the preceding Paragraph, it shall be regarded as an application for a new accommodation contract at the time such request is made.

### Conclusion of accommodation contracts, etc.

#### Article 3.

A contract for accommodation shall be deemed to have been concluded when the Ryokan has duly accepted the application as stipulated in the preceding article. However, the same shall not apply where it has been proved that the Ryokan has not accepted the application.

2. When a contract for accommodation has been concluded in accordance with the provisions of the preceding Paragraph, the guest is requested to pay an accommodation deposit fixed by the Ryokan within the limits of basic accommodation charges covering the Guest's entire period of stay (3 days when the period of stay exceeds 3 days) by the date specified by the Ryokan.

3. The deposit shall be first used for the total accommodation charges to be paid by the guest, then secondly for the cancellation charges under Article 6 and thirdly for the reparations under Article 18 as applicable; and the remainder, if any, shall be refunded at the time of the payment of the accommodation charges as stated in Article 2.

### Special contracts Requiring No accommodation Deposit

#### Article 4.

Notwithstanding the provisions of Paragraph 2 of the preceding Article, The Ryokan may enter into a special contract requiring no accommodation deposit after the contract has been concluded as stipulated in the same Paragraph.

2. In the case when the Ryokan has not requested the payment of the deposit as stipulated in Paragraph 2 of the preceding Article and / or has not specified the date of the payment of the deposit at the time the application for an accommodation contract has been accepted, it shall be treated as that the Ryokan has accepted a special contract prescribed in the preceding Paragraph.

### Refusal of accommodation contracts

#### Article 5.

The Ryokan may not accept the conclusion of an accommodation contract under any of the following cases:

- (1) When the application for accommodation does not conform with the provisions of these Terms conditions;
- (2) When the Ryokan is fully booked and no room is available;
- (3) When the guest seeking accommodation is deemed liable to conduct themselves in a manner that will contravene the laws or act against the public order or good morals in regard to their accommodation;
- (4) When the guest seeking accommodation can be clearly detected as carrying an infectious disease;
- (5) When the Ryokan is requested to assume an unreasonable burden in regard to their accommodation;
- (6) When the Ryokan is unable to provide accommodation due to natural calamities, disfunction of the facilities and / or other unavoidable causes;
- (7) When the guest is deemed liable to conduct and / or have conducted themselves in a manner that will create a disturbance which annoys other guests such as a highly intoxicated (When the provisions of Article 5 of Oita Prefecture Ordinance are applicable).

### Right to cancel accommodation contracts by the guest

#### Article 6.

The guest is entitled to cancel the accommodation contract by so notifying the Ryokan.

2. In the case when the guest has cancelled the accommodation contract in whole or in part due to causes for which the guest is liable(except in the case when the Ryokan has requested the payment of the deposit during the specified period as prescribed in Paragraph 2 of Article 3 and the guest has cancelled before the payment), the guest shall pay cancellation charges as listed in the Attached Table No.2. However, in the case when a special contract as prescribed in Paragraph 1 of Article 4 has been concluded, the same shall apply only when the guest is informed of the obligation of the payment of the cancellation charged in case of cancellation by the guest.

3. In the case when the guest does not appear by 7:30 p.m. of the accommodation date (2 hours after the expected time of arrival if the Ryokan is notified of it) without an advance notice, the Ryokan may regard the accommodation contract as being cancelled by the guest.

# 宿泊約款

## TERMS AND CONDITIONS FOR ACCOMMODATION CONTRACTS

### 当旅館の契約解除権

#### 第7条

当旅館は次に掲げる場合においては、宿泊契約を解除することがあります。

- (1) 宿泊客が宿泊に関し、法令の規定、公の秩序若しくは善良の風俗に反する行為をするおそれがあると認められるとき、又は同行為をしたと認められるとき。
- (2) 宿泊客が伝染病であると明らかに認められるとき。
- (3) 宿泊に関して合理的な範囲を超える負担を求められたとき。
- (4) 天災等不可抗力に起因する事由により宿泊させることができないとき。
- (5) 宿泊しようとする者が泥酔者等で、他の宿泊者に著しく迷惑を及ぼす恐れがあると認められるとき、及び、宿泊者が他の宿泊者に著しく迷惑を及ぼす言動をしたとき。(大分県旅館業法施工条例第5条の規定にもとづく。)
- (6) 寝室での寝たばこ、消防用設備に対するいたづら、その他当旅館が定める利用規則の禁止事項(火災予防上必要なものに限る)に従わないとき。

2. 当旅館が前項の規定に基づいて宿泊契約を解除したときは、宿泊客がまだ提供を受けていない宿泊サービス等の料金はいただきません。

### 宿泊の登録

#### 第8条

宿泊客は、宿泊日当日、当旅館のフロントにおいて、次の事項を登録していただきます。

- (1) 宿泊客の氏名、年齢、性別、住所及び職業
- (2) 外国人客にあっては、国籍、旅券番号、入国地及び入国年月日
- (3) 出発地及び出発予定時刻
- (4) その他当旅館が必要と認める事項

2. 宿泊客が第12条の料金の支払いを、宿泊券、各種商品券、各種割引券、クレジットカード等通貨に代わり得る方法により行おうとするときは、あらかじめ、前項の登録時にそれらを提示していただきます。

### 客の使用時間

#### 第9条

宿泊客が当旅館の客室を使用できる時間は、当日15:00から翌日11:00までとします。

### 利用規則の遵守

#### 第10条

宿泊客は、当旅館内においては、当旅館が定めて旅館内に掲示した利用規則に従っていただきます。

### 営業時間

#### 第11条

当旅館の主な施設等の営業時間は次のとおりとし、その他の施設等の詳しい営業時間は備え付けパンフレット、各所の掲示、客室内のサービスディレクター等でご案内いたします。

大浴場 6:00~10:00、15:00~24:00

2. 前項の時間は、必要やむを得ない場合には臨時に変更することがあります。その場合には、適当な方法をもってお知らせします。

### 料金の支払い

#### 第12条

宿泊客が支払うべき宿泊料金等の内訳及びその算定方法は、別表1に掲げるところによりします。

2. 前項の宿泊料金等の支払いは、通貨又は当旅館が認めた宿泊券、各種商品券、各種割引券、クレジットカード等これに代わり得る方法により、宿泊客の出発の際又は当旅館が請求した時、フロントにおいて行っていただきます。
3. 当旅館が宿泊客に客室を提供し、使用が可能になったのち、宿泊客が任意に宿泊しなかった場合においても、宿泊料金は申し受けず。

### 当旅館の責任

#### 第13条

当旅館は、宿泊契約及びこれに関連する契約の履行に当たり、又はそれらの不履行により宿泊客に損害を与えたときは、その損害を賠償します。ただし、それが当旅館の責めに帰すべき事由でないときは、この限りではありません。

2. 当旅館は、万一の火災等に対処するため、旅館賠償責任保険に加入しております。

### Right to cancel accommodation contracts by the Ryokan

#### Article 7.

The ryokan may cancel the accommodation contract under any of the following cases:

- (1) When the guest is deemed liable to conduct and / or have conducted themselves in a manner that will contravene the laws or act against the public order and good morals in regard to their accommodation;
- (2) When the guest can be clearly detected as carrying an infectious disease;
- (3) When the Ryokan is requested to assume an unreasonable burden in regard to their accommodation;
- (4) When the Ryokan is unable to provide accommodation due to natural calamities and / or other causes of force majeure;
- (5) When the guest is deemed liable to conduct and / or have conducted themselves in a manner that will create a disturbance which annoys other guests such as a highly intoxicated (when the provisions of Article of Oita prefecture Ordinance are applicable)
- (6) When the guest does not refrain from prohibited actions such as smoking in bedding, mischief to the fire fighting facilities and other prohibitions of the Use Regulations stipulated by the Ryokan (restricted to particulars deemed necessary in order to avoid the causing of fires).

2. In the case when the Ryokan has cancelled the accommodation contract in accordance with the preceding Paragraph, the Ryokan shall not be entitled to charge the guest for any of the service in the future of the contractual period which they has not received.

### Registration

#### Article 8.

The guest shall register the following particulars at the Reception desk of the Ryokan on the day of accommodation:

- (1) Name, age, sex, address occupation of guest(s);
- (2) Except Japanese nationality, passport number, port and date of entry in Japan;
- (3) Date and estimated time of departure; and
- (4) Other particulars deemed necessary by the Ryokan.

2. In the case when the guest intends to pay their accommodation charges prescribed in Article 12 by any means other than Japanese currency, such as coupons, merchandise vouchers, discount tickets or credit cards, these credentials shall be shown in advance at the time of the registration in the preceding Paragraph.

### Occupancy hours of guest rooms

#### Article 9.

The guest is entitled to occupy the contracted guest room of the Ryokan from 3:00p.m. to 11:00a.m. on the next morning.

### Observance of use regulations

#### Article 10.

The guest shall observe the use regulation established by the Ryokan, which are posted within the premises of the Ryokan.

### Business hours

#### Article 11.

The business hours of the spa. Of the Ryokan are as follows, and those of other facilities. Shall be notified in detail by brochures as provided, notices displayed in each place, service directories in guest rooms and others.

Spa 6:00a.m.~10:00a.m. 3:00p.m.~12:00p.m.

2. The business hours specified in the preceding Paragraph are subject to temporary changes due to unavoidable causes of the Ryokan. In such a case, the guest shall be informed by appropriate means.

### Payment of accommodation charges

#### Article 12.

The break down and method calculation of accommodation charges, etc. that the guest shall pay is as listed in the Attached Table No1.

2. Accommodation charges, etc. as stated in the preceding Paragraph shall be paid with Japanese currency or by any means other than Japanese currency such as coupons, merchandise vouchers, discount tickets or credit cards recognized by Ryokan at the Reception desk at the time of the departure of the guest or upon request by the Ryokan.
3. Accommodation charges shall be paid even if the guest voluntarily does not utilize the accommodation facilities provided for them by the Ryokan and are at their disposal.

### Liabilities of the Ryokan

#### Article 13.

The Ryokan shall compensate the guest for the damage if the Ryokan has caused such damage to the guest in fulfillment of the accommodation contract and / or related agreements. However, the same shall not apply in case where such damage has been caused due to reasons for which the Ryokan is not liable.

2. The Ryokan is covered by the Ryokan Liability Insurance in order to deal with unexpected fire and / or other disasters.

# 宿泊約款

## TERMS AND CONDITIONS FOR ACCOMMODATION CONTRACTS

### 宿泊客の手荷物又は携帯品の保管

#### 第14条

宿泊客の手荷物が、宿泊に先立って当旅館に到着した場合は、その到着前に当旅館が了解したときに限って責任をもって保管し、宿泊客がフロントにおいてチェックインする際にお渡しします。

2. 宿泊客がチェックアウトしたのち、宿泊客の手荷物又は携帯品が当旅館に置き忘れられていた場合において、その所有者が不明なときは、発見日を含め7日保管し、その後処分いたします。

3. 前2項の場合における宿泊客の手荷物又は携帯品の保管についての当旅館の責任は、第1項の場合にあっては前条第1項の規定に、前項の場合にあっては同条第2項の規定に準じるものとします。

### 駐車責任

#### 第15条

宿泊客が当旅館の駐車場をご利用になる場合、車両のキーの寄託の如何にかかわらず、当旅館は場所をお貸しするものであって、車両の管理責任まで負うものではありません。ただし、駐車場の管理に当たり、当旅館の故意又は過失によって損害を与えたときは、その賠償の責めに任じます。

### 宿泊客の責任

#### 第16条

宿泊客の故意又は過失により当旅館が損害を被ったときは、当該宿泊客は当旅館に対し、その損害を賠償していただきます。

#### 別表第1: 宿泊料金等の算定方法

(第2条第1項及び第12条第1項関係)

		内訳
宿泊客が払うべき額	宿泊料金	①基本宿泊料(1泊2食) ②サービス料(①×10%)
	追加料金	③飲食料 ④サービス料(③×10%) ⑤その他の料金
	税額	⑥消費税 ⑦入湯税

#### 別表第2: 違約金(第6条第2項関係)

契約解除の通知を受けた日	不泊	当日				
		前日	2日前	3 ~ 4日前	5日前以前	
個人 (1~2室)	100%	100%	80%	50%	30%	無料
契約解除の通知を受けた日	不泊	当日	前日	2日前	3 ~ 10日前	1 日前以前
団体 (3~10室)	100%	100%	80%	50%	30%	無料

(注) 1. %は「宿泊客が払うべき額」に対する違約金の比率です。

(注) 2. 契約日が短縮した場合は、その短縮日数にかかわらず、1日分(初日)の違約金を收受します。

### Custody of Baggage and / or Belonging of the guest

#### Article 14.

When the baggage of the guest is brought into the Ryokan before their arrival, the Ryokan shall be liable to keep it only in the case when such a request has been accepted by the Ryokan. The baggage shall be handed over to the guest at the Reception desk at the time of their check-in.

2. When the baggage or belongings of the guest is found left after their check-out, and the ownership of the article is confirmed, the Ryokan shall inform the owner of the article left and ask for further instructions. When no instruction is given to the Ryokan by the owner or when the ownership is not confirmed, the Ryokan shall keep the article for 7 days including the day it is found, and after this period, the Ryokan shall be disposed of it.

3. The Ryokan liability in regard to the custody of the guest's baggage and belongings in the case of the preceding two Paragraphs shall be assumed in accordance with the provisions of Paragraph 1 of the Preceding Article in the case of Paragraph 1, and with the provisions of Paragraph 2 of the same Article in the case of Paragraph 2.

### Liability in regard to Parking

#### Article 15.

The Ryokan shall not be liable for the custody of the vehicle of the Guest when the Guest utilize the parking lot within the premises of the Ryokan, as it shall be regarded that the Ryokan simply offers the space for parking, whether the key of the vehicle has been deposited at the Ryokan or not. However, the Ryokan shall compensate the Guest for the damage caused through intention or negligence on the part of the Ryokan in regard to the management of the parking lot.

### Liability of the Guest

#### Article 16.

The guest shall compensate the Ryokan for the damage caused through intention or negligence on the part of the guest.

#### Attached Table No. 1

Tax calculation method on accommodation charges. (Ref. Paragraph 1 of Article2. Paragraph 2 of Article 3 and Paragraph 1 of Article 12)

		Contents
Total Amount to be paid by the guest	Accommodation charges	①Basic accommodation charge (room charge and dinner and breakfast) ②Service charge(①×10%)
	Add charges	③Meals and Drinks ④Service charge(③×10%) ⑤Tax
	Other charges	⑥Consumption Tax ⑦Hot spring Tax(150JPY per 1 person per 1 night)

#### Attached Table No. 2

Cancellation charge (Ref. Paragraph 2 of Article6)

Date when Cancellation of Contract is notified		
Independent(1-2 rooms)		
No show		100%
Accommodation day		100%
1 day before		80%
2 days before		50%
3-4 days before		30%
Before more than 5 days		0%
Date when Cancellation of Contract is notified		
Group(3-10 rooms)		
No show		100%
Accommodation day		100%
1 day before		80%
2 days before		50%
3-10 days before		30%
Before more than 11 days		0%

#### Remarks:

- The percentage signifies the rate of cancellation charge to the "Total Amount to be paid by the guest".
- When the number of days contracted is shortened, cancellation charge for its first day shall be paid by the Guest regardless of the number of days shortened.



# 個人情報保護方針

## PRIVACY POLICY

当施設では、個人情報保護法に従って、お客様の個人情報(氏名、住所、電話番号など個人に関する情報)について、適切な管理を行なっております。

### 記

#### ◆個人情報の利用範囲について

(1) 宿泊業の円滑な業務遂行のために、お客様のお名前、住所、電話番号といった個人情報をお伺いしております。

(2) より良いサービスをご提供するために、お客様の事前のご承諾を得た上で、お客様からいただいた個人情報をもとに、当施設を含むレゾネイトグループ(レゾネイトクラブくじゅう、久住高原コテージ、お宿有楽)の宿泊プランやイベント、サービスなどの情報のご案内を行なう場合があります。

※お客様は情報の受取を拒否する事が出来ます。また個人情報の変更、訂正をお客様本人から依頼された場合は、合理的な範囲で速やかに対応いたします。

#### ◆個人情報の安全管理について

(1) 個人情報を取り扱う部門ごとに管理責任者を置き、個人情報の適切な管理に努めています。

(2) 個人情報への不正なアクセス、個人情報の紛失、破壊、改ざん、漏えいなどの危険を防止するため、十分な対策を実施しています。

(3) 個人情報について、本人から依頼された場合、ゲストの生命、身体および財産等に対する差し迫った危険がある場合、または法律に基づく命令などを除き、第三者に提供いたしません。

当施設の個人情報保護の取り組みについては、運営会社・レゾネイト「個人情報保護方針」に基づき実施されております。また、当施設のサイトにおけるサイト特有の個人情報保護の取り組みについては、該当サイト内に示されます。個人情報保護方針の一部または全部を改定する場合があります。

At the Ryokan, it's being managed appropriately about guest's personal information (this is the name, the address and the telephone number, etc., the data which can specify an individual) with a personal information protection law.

#### ◆ About the use area of the personal information

(1) The Ryokan is asking to their guest about personal information such as guest's names, addresses and telephone numbers and so on for smooth job performance of the accommodation.

(2) After the Ryokan got their guest's preliminary approval, the Ryokan sometimes show their guests the events, the informations on service and the stay plans of the "RESONATE GROUP (RESONATE CLUB KUJU, KUJU KOGEN COTTAGE, and OYADU URAKU)" including the Ryokan, for the Ryokan offer better service to their guests.

\*The guest can refuse receipt of the information. And, when the Ryokan was commissioned to correct change in the personal information from the guests themselves, we'll correspond promptly at the rational area.

#### ◆ About safety control of personal information

(1) This group put the management responsibility person every section which treat personal information and this group is making an effort toward appropriate management of personal information.

(2) The Ryokan is doing the effort to take the measures sufficiently, for prevent of danger of unjust access to personal information, for prevent of danger of the loss, the destruction, the garble, the leak, etc. of personal information.

(3) About personal information, except when the Ryokan being requested from the persons themselves, or except the life of the guest and the occasion with the urgent danger to their body and goods, etc, or except when for an order based on a law from courthouses and the police, etc, the Ryokan won't offer it to a third person.

About the approach to personal information protection in the Ryokan, it's put into effect based on "privacy policy" of RESONATE Co., Ltd. which is the operating company.

And, about the approach to the personal information protection peculiar to site in the Ryokan's site, it's being indicated at the site.

The Ryokan sometimes revise the part or everything of the private policy.